

令和6年度 社会福祉法人実窓寺福祉会 かじのきこども園  
**【保育室自己評価回答】**～振り返りシート 令和6年9月記入

※各項目の評価(◎・○・△・×)の欄に  
 ○をつけて下さい。

全クラス

氏名

保育教諭・看護師 18名回答

◎十分にできた ○できた △課題あり ×要改善

◎ ○ △ ×

人権の尊重	子どもの権利について職員全体で確認し、十分配慮している。	10	7	1	
	保育者の言動は子どもに大きな影響を与えることを常に意識している	10	8		
	子どもに対して一方的な思い込みや偏った見方をしていない	6	11	1	
	子どもの良さを積極的に見つけ、誉めたり励ましたりしている	13	5		
	「なんでそんなことができないの」「片づけられない人は遊ばせん」「また同じような事をやっている」等の否定的な言動をしていない	6	9	3	
	呼び捨てやあだ名での声掛け、不必要な大きい声、笑い者にするような言葉、無視をする等の行為をしていない	10	7	1	
	おむつ交換、トイレでの排泄、着替え、水遊び（プールでの活動含）、健康診断等の際は、裸のままであることがないように配慮し他者の視線を遮る工夫をしている	8	9	1	
	多様な家庭に対して偏見や差別意識を持っていない。	9	8	1	
	子どもの発達、経験の個人差、国籍、文化の違いに配慮している。	13	5		

虐待行為	子どもに対して威圧的、命令的、否定的な言葉づかいをしていない	10	7	1	
	「今はトイレに行く時間ではない」「今はこのおもちゃで遊ぶ時間です」等、子どもに対して支配的な関わりをしていない	9	7	2	
	食事中に眠くなった子どもを無理に起こして食べさせていない	6	10	2	
	嫌いな食べ物を無理強いして食べさせていない	10	8		
	叩く、押し倒す、つねる、揺さぶる等の体罰をしていない	17			
	子どもを管理するために体を抑える、腕を引っ張る等をしていない	13	5		

安心環境・安全な	施設内（保育室・トイレ等）の清掃が行き届いており、玩具などは年齢に応じて適切な消毒が行われている	7	10	1	
	施設内外にかかわらず、死角を作らないよう配慮している	10	7	1	
	保育室は整理整頓され、雑然としていない	6	8	4	

人的環境	子どもにとって保育者が安心できる存在になっている	5	12	1	
	子どもの言葉にならないしぐさや表情を見逃さないようにしている	8	10		
	子どもの良さを積極的に見つけ、子どもとのやりとりが肯定的である	9	8	1	
	保育者の一方的な思いやルールで子どもに関わっていない	6	10	2	
	子どもと一緒に体を動かして遊びを楽しんでいる	11	6	1	
	園庭や近隣公園等での活動を通して、のびのびと体を動かす楽しさを感じられるようにしている	4	8	6	
	散歩等の活動を通して、自然物との関わりや季節の変化への気づきにつながる取り組みをしている	1	8	8	1

物的環境	友だちと好きな遊びができたり、一人でじっくりと遊びを楽しんだりできる空間を設定している	10	6	2	
	子どもが自ら遊びだせるように、子ども自身が選び、手に取れる場所に適切な量で成長に合わせた玩具や絵本を用意している	5	8	5	
	玩具や教材は、子どもが見て分かり、自分で無理なく戻せる環境になっている	6	6	5	1
	教材や道具（制作に必要なもの、楽器、運動に必要なもの等）が使いやすいように整理され、多様な表現活動が継続して経験できるように配慮している	10	5	3	

令和6年度 社会福祉法人実窓寺福祉会 かじのきこども園  
**【給食室自己評価回答】**～振り返りシート 令和6年9月記入

※各項目の評価(◎・○・△・×)の欄に  
 ○をつけて下さい。

氏名

栄養士・調理員4人回答

◎十分にできた ○できた △課題あり ×要改善

◎ ○ △ ×

食育の計画	食に関する豊かな体験ができるように「食育の計画」が作成されている		2	2	
	「食育の計画」が全職員で共有されている		2	2	
	保育園で作成された保育過程・指導計画の中に「食育の計画」が位置づいている	1	1	2	
	食育の計画に、基づいた食事が提供され、体験が実践され、その評価改善を行っている		2	2	
調理員の役割	調理員が、保育内容を理解し考慮した上で、献立作成や食事の提供を行っている	1	3		
	調理員が、子どもの食事の状況を見ている（保育室へ見に行く）	3	1		
	喫食状況、残食などの評価をふまえて調理を工夫している（その内容が記録に残されている）	4			
乳幼児期	年齢や個人差に応じた食事の提供をしている	4			
	子どもの発達に応じた食具を使用できている	3	1		
	離乳は、保護者と連携し、発育・発達の段階に応じて進めている	3	1		
	特別な配慮が必要な子ども（体調不良・食物アレルギー・障害等）の状況に合わせた食事を提供している	3	1		
生活や心身	子どもが食事をする場所は衛生的に管理されている	3	1		
	子どもが落ち着いて食事のできる環境になっている		4		
	子どもの生活リズムや日々の保育の状況に合わせて、柔軟に食事の提供をしている	3	1		
環境と提供	衛生的な食事の提供をしている	4			
	友だちと一緒に食事を楽しんでいる（時には、大人と一緒に）		4		
	食事のスタイルに工夫がされている（時には、外で食べるなど）		4		
	温かい物、出来たての物等子どもにとって最も良い状態で食事を提供している	2	2		
業務の準備・実施・振り返り	手順に従い、調理全般の準備・下ごしらえを適切に行っている	4			
	食材の温度管理・期限管理・鮮度管理等を適切に行っている	4			
	厨房機器・食器・調理器具等に不具合や不衛生がないか丁寧に点検し、調整や洗浄を行っている	3	1		
	給食を時間内に提供できるように段取りを考えながら調理を行っている	4			
	切る・蒸す・焼く・炒める・揚げる・加熱するなど基本的な調理手法により効率的に調理を行っている	4			
	自分自身、自覚して衛生管理を行っている	4			
人間関係	調理に得手・不得手がないように調理技術の習得に努めている	3	1		
	上司の助言や指導に沿った行動を取り、余力がある場合は進んで同僚の仕事をサポートしている	3	1		
	正規・常勤・非常勤を問わず、働く全員に適切な態度で接し、良好な人間関係を構築している	4			

今後の調理の課題・目標（何をどのように）

- ・連携を図る。
- ・給食提供は「安心・安全」が第一。
- ・業務が衛生かつ安全に行われるよう丁寧な仕事を心掛けたい。
- ・様々な調理方法や技術の習得、地域・国の料理などの知識・技術の習得。
- ・衛生管理の国や自治体からの情報収集を行う。